

委員会の紹介

行政部門別常任委員会、特別委員会の活動を紹介します。

行政部門別常任委員会

本会議から付託された議案や請願を詳しく専門的に審査・調査するために常設されています。なお、毎年特に重点的に調査を行う事項として「重点調査項目」を定めています。

総務地域連携 常任委員会

行政の運営や地域振興の推進、スポーツの振興、県南部地域の活性化などについて、審査・調査します。

【重点調査項目】

○未利用県有財産の有効活用について

木曽岬干拓地などの有効活用や、未利用の県有財産の積極的な売却などによる財源確保の方策について調査します。

○地域機関の見直しについて

平成25年度に必要な見直しが実施される県民センターなどの地域機関について、現行組織の課題や、地域の特性を踏まえた組織の在り方などをについて調査します。



熊野古道伊勢路(馬越峠)

戦略企画雇用経済 常任委員会

県政の総合企画調整や雇用対策、エネルギー政策、産業振興（農林水産業を除く）、国際交流および観光の振興、会計管理、監査その他の行政運営の適正確保について、審査・調査します。

【重点調査項目】

○広域連携の推進について

近年重要性を増している県境を越えた連携について調査します。

○新エネルギーなどの導入促進について

三重県の持つ地域特性を最大限に生かした新エネルギー導入について調査します。

○雇用対策の推進について

県民生活の安定のため、雇用の確保や雇用機会の創出について調査します。



AMIC(高度部材イノベーションセンター)

環境生活農林水産 常任委員会

生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策や農林水産業の振興などについて、審査・調査します。

【重点調査項目】

○新県立博物館について

博物館活動や運営構築の取り組み、建築工事など施設整備の進捗について調査します。

○東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理について

災害廃棄物の広域処理の取り組みについて調査します。

○森林づくりを含めた地球温暖化対策について

エネルギー問題なども含めた総合的な枠組みの中での地球温暖化対策について調査します。

○もうかる農林水産業について

もうかる農林水産業の実現に向けて、本県の



高付加価値化に挑戦する養殖業
(写真はマダイ)

○南部地域の活性化について
基幹産業である第一次産業が衰退し、若者の人口流出や高齢化が進行する県南部地域の活性化の取り組みについて調査します。

○国際競争力の強化と地域産業の振興について
国際競争力のある産業の振興と環境整備、地域産業の振興などについて調査します。

○三重県観光の持続的な発展について

国内外での三重県の認知度向上や観光産業の振興などについて調査します。

○獣害対策について
農林水産物に対する被害対策、生息管理、捕獲獣の利活用の取り組みについて調査します。